

平成 29 年度「認知症看護対応力向上研修」(東京会場) 会報告

開催日：2017 年 12 月 9 日 (土) ～10 日 (日)

会場：日本教育会館 7 階 707 会議室

受講者数：95 名 (会員：9 名 非会員：86 名)



演習の様子

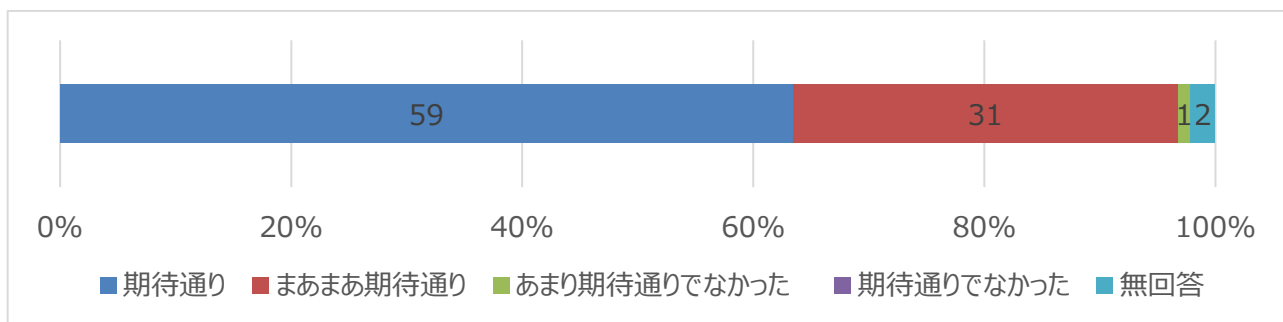


講義の様子

<参加者アンケートの結果：回答者 93 名>

I 研修全体について

1. 研修の内容は期待どおりであったか



(自由記述の代表例)

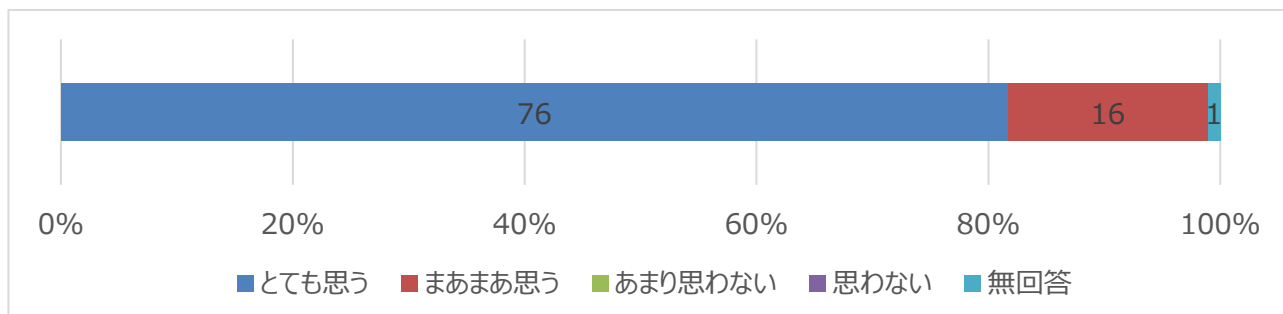
受講者自身にとって、期待通りだった点

- ・急ぎ足でしたがこんなに認知症のことを考えたのは新鮮でした。
- ・期待した以上だった。自分を振り返ることが出来た。認知症患者への対応を振り返ることが出来た。
- ・沢山のことが学べたし、再確認できた。専門的な知識を得ることが出来た。
- ・これまでは曖昧になっていた情報が整理され、またその重要性を再認識できた。

研修内容として、期待通りだった点

- ・分かりやすい説明と資料であり、様々な意見や教えに触れることが出来た。
- ・内容が深く理解しやすかった。とても分かり易かった。
- ・分かり易い言葉でしかも、とても実践的な所が良かった。

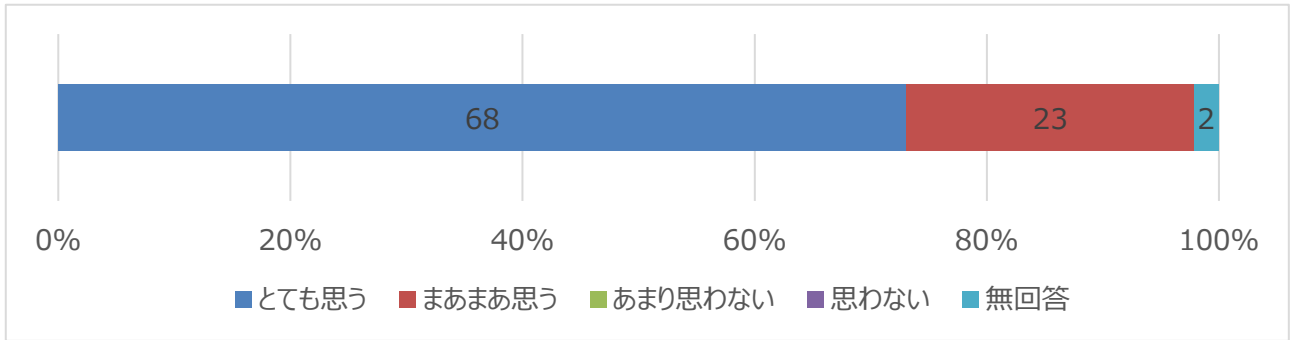
2. 研修を受けて、自分の認知症看護の質改善・向上に活かしていきたいと思うか



(「自身に活かしていきたいと思うこと」の自由記述の概要)

- ・認知症に対するマイナスイメージへの気づきと、その払拭
- ・無意識におこなっている行動や対応の意識か
- ・理解不足な点、未熟な点への気づき
- ・自身の行動や対応での不足な点、反省点への気づき
- ・病棟全体への働きかけの必要性
- ・看護の基本、当たり前に行わなければならないことの再認識
- ・わかっても行えていない現状への振り返り

3. 研修を受けて、病院・病棟の認知症看護の質改善・向上に活かしていきたいと思うか



(「病院・病棟に活かしていきたいと思うこと」の自由記述の概略)

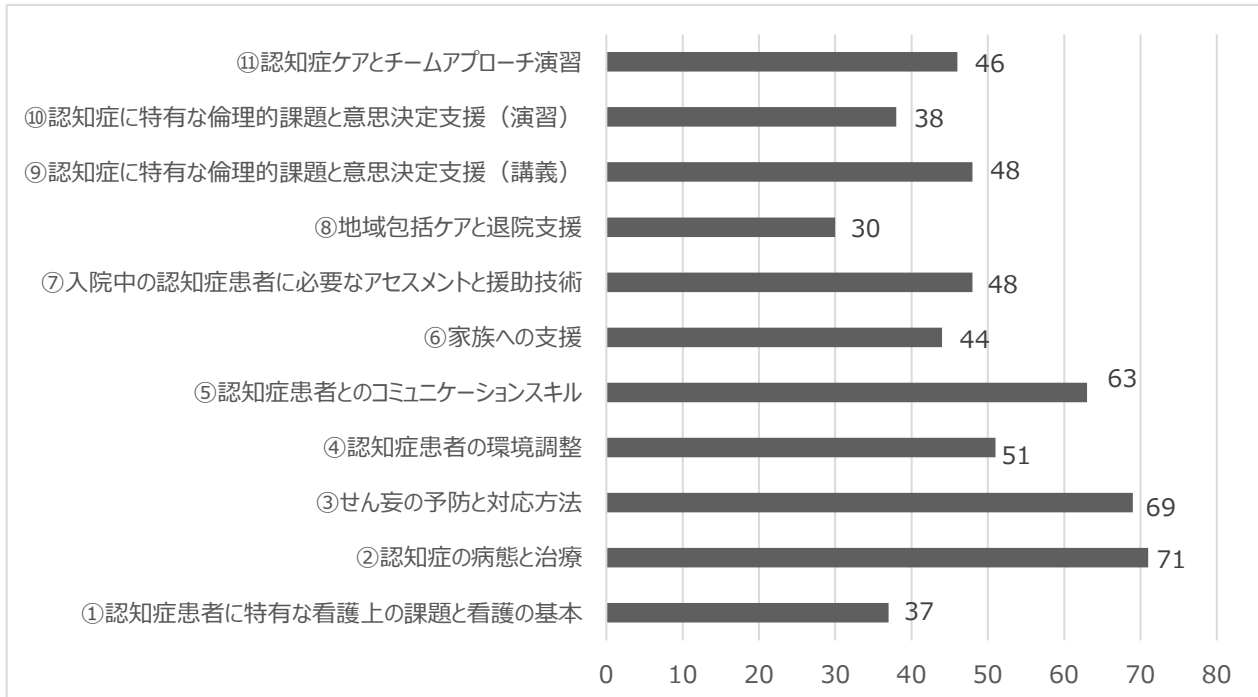
活かしたい内容

- ・意思決定支援
- ・倫理的配慮、患者の尊厳、倫理性に対する問題意識
- ・MCI の方への対応
- ・認知症を軽く捉えがちな周囲の雰囲気への低減
- ・BPSD を減らす環境づくり
- ・退院支援

活かす際の方法

- ・スタッフの指導への活用
- ・日々のスタッフへの伝達への活用
- ・経験不測の同僚への支援
- ・勉強会や講習会
- ・他職種との協働

4. 講義・演習について特に自分にとって収穫があったと思うもの（複数回答可）



※1名当たりの選択数 平均 5.9 項目 (Range 1~11, 中央値 5)

5. 講義・演習に追加して欲しい内容、改善点

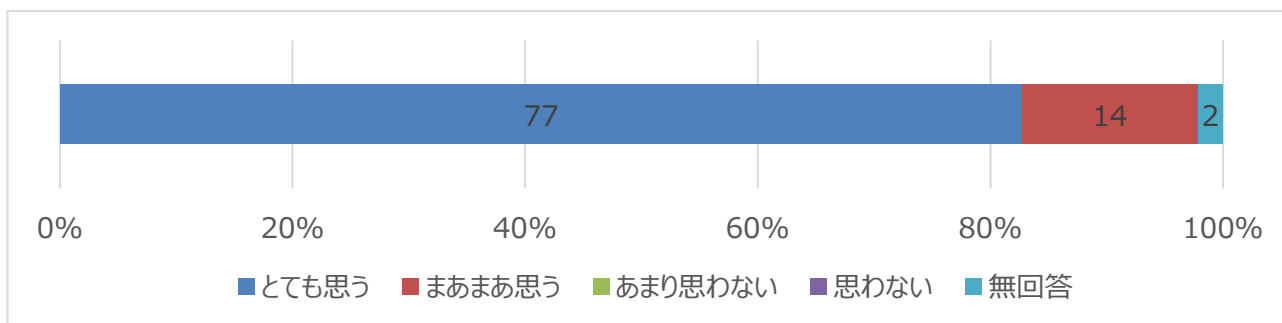
追加を希望する内容

- ・介護保険制度のポイント
- ・職員による高齢者虐待の予防
- ・認知症ケア加算の実際
- ・コミュニケーションスキル
- ・退院支援の具体的な方法
- ・事例検討の実際

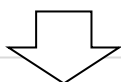
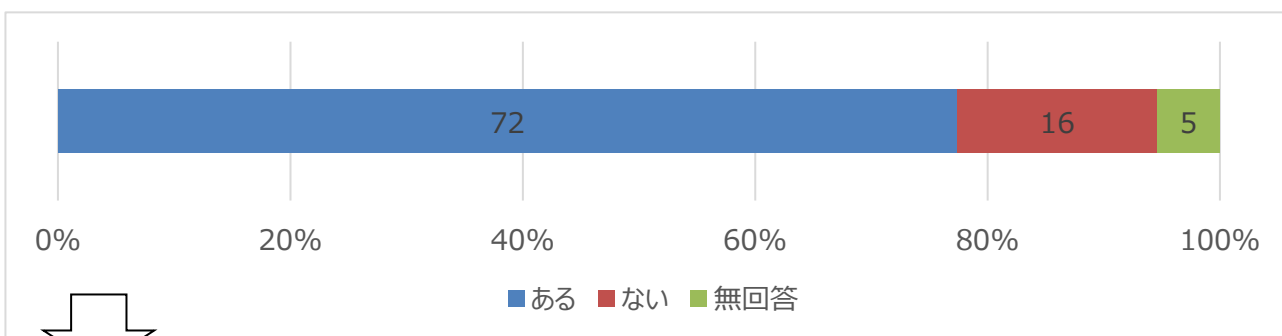
改善点

- ・1 コマ、研修時間が長い
- ・グループワークでじっくり考えたい
- ・スライドが見えにくい
- ・現状に沿った DVD の活用
- ・PEG について、ネガティブな捉え方が先行していた

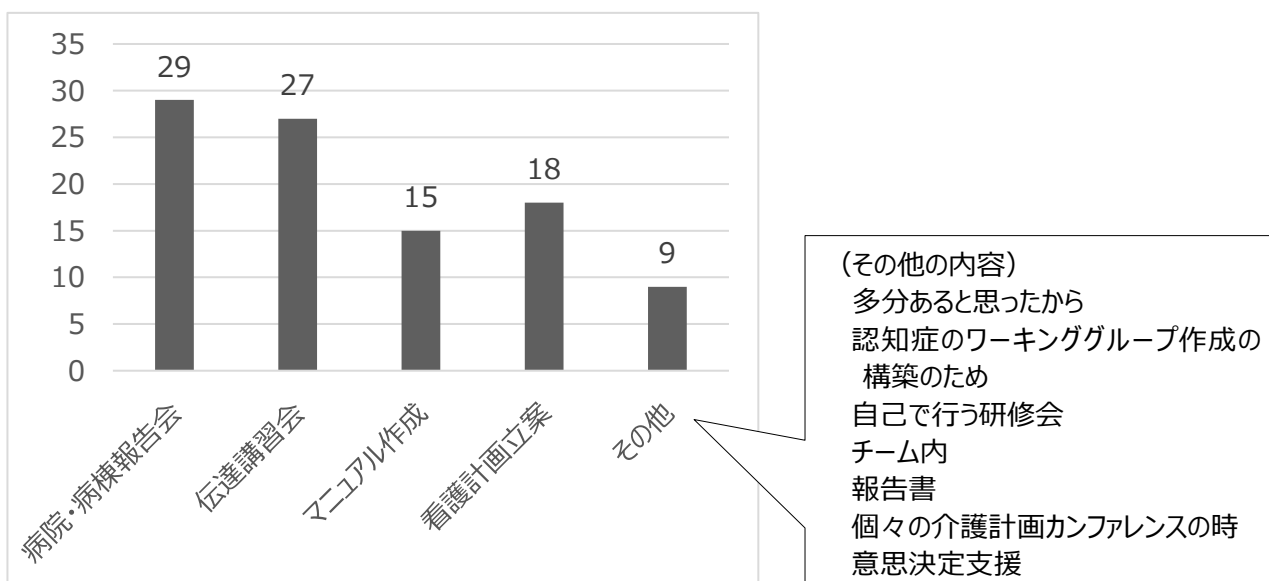
6. ご自身の病院・病棟において質改善・向上において今後このような研修は必要だと思いますか



7. 研修会で学習した内容の病院・病棟での活用予定

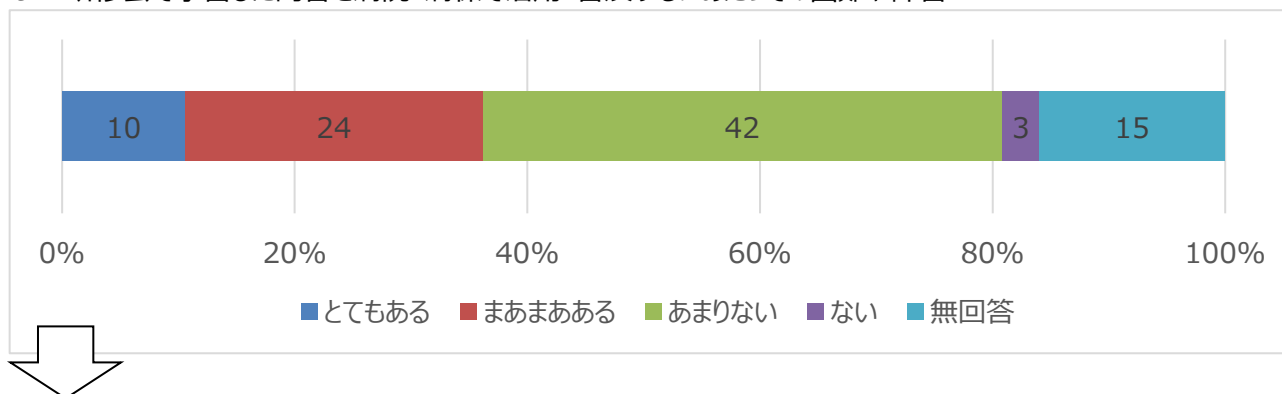


8. 「活用予定あり」の内容



(その他の内容)
 多分あると思ったから
 認知症のワーキンググループ作成の
 構築のため
 自己で行う研修会
 チーム内
 報告書
 個々の介護計画カンファレンスの時
 意思決定支援

9. 研修会で学習した内容を病院・病棟で活用・普及するにあたっての困難や障害



10. とてもある、まあまああると回答した方（状況や理由の代表例）

認知症ケアに対する職員間の認識の相違

- ・超急性期病棟のため認知症・高齢者に対する関心が低い。
- ・介護士や看護師に向上心を行動に移せる人が少ない。「現状のままの方が楽」と考える人も多い。
- ・スタッフ間での認識の違い。

認知症ケアを推進するための時間と人員の不足

- ・伝達する時間的余裕を与られない。
- ・業務多忙
- ・現場に必要スタッフがいない。
- ・業務が増えることになるので難しいと思う。

素地が十分にできていない

- ・永年の慣習を改革することは根気が必要と感じたから
- ・ゼロからのスタートのため。
- ・研修参加者が少なく昨年よりマニュアル作成がほとんど進んでいない。

研修内容を伝える・広められるかどうかの不安

- ・どう資料を作成すればよいか不安。
- ・うまく他スタッフに伝えられるかどうか不安。

11. 自由記述

空調の不備、会場が狭いこと、スライドが見えにくい座席があったことなど、会場に対する多くのご指摘をいただきました。また、講師ごとに適切な長さの質問時間を設けてほしい、というご指摘もいただきました。

次年度以降の企画運営に役立ててまいります。

以上